

<週報No. 2,825> 2,940 回例会

2018年1月26日(金)

■会長／八幡 一成 ■幹事／北川 和彦

◆司会＝平林明 SAA

◆ゲストビジター＝岡谷エコロータリークラブ小林睦巳

IM実行委員長、同実行委員小野繁男様

◆出席報告

本日	67.44%	16名欠席
前回訂正	86.36%	7名欠席

◆ラッキーナンバー＝No.9 竹上幸浩君

◆ニコニコボックス＝●八幡一成君、北川和彦君＝岡谷エコロータリークラブの小林様、小野様、今日はよろしくお願ひします。●平林明君＝先週は突然の欠席すみませんでした。副SAA 大和先生にはお世話になりました。

●増沢洋太郎君＝1/21 高尾山の薬王院に行き参拝してきました。相変わらずすごい人出でいっぱいでした●瀬在昭男君＝本日、新入会員卓話をさせていただきます。よろしくお願ひします●川村総一郎君＝本日はプログラム委員が担当させていただきます。瀬在様卓話よろしくお願ひ致します●朝倉英仁君、小口武男君＝本日は小林 IM 実行委員長、小野さん、ようこそおいで頂きました●小林恭一君＝86 才最高齢の誕生日祝いをいただいて●竹上幸浩君＝ラッキーナンバーにあたって

◆会長告知・八幡一成会長＝今日は、諏訪湖畔にあります「空へ」をご紹介したいと思います。ガバナー公式訪問の折にガバナーを囲んで記念写真を撮りますが、そのバックにはこの「空へ」の像が写っています。諏訪湖畔に建つ「やわらぎ」像と「空へ」の像は諏訪 RC の象徴となっているのだと思います。



「空へ」は諏訪 RC の 2000 回例会を記念して建てられました。その時の会長は小林恭一さん、幹事は森幸俊さん、記念事業の実行委員長は藤森吉三さんでした。第 2000 回記念例会については諏訪 RC の 45 周年記念誌に詳しく書かれていますので、その中からご紹介

します。

「空へ」の作者は諏訪にゆかりのある彫刻家・細川宗英先生で、以前諏訪 RC の会員であった細川昭八さんのお兄さんに当たります。像が立つ台座に刻まれている題字は諏訪 RC 元会員の新村良雄さんによるものです。

この像は、美ヶ原自然保護センターなどにもありますが、和やかな表情の少女が大空に向かって平和の象徴である鳩を放つ姿を、素朴な中にも格調高く表現している、と解説がありました。

この像を建立することになった経緯は、2000 回例会を記念して何かしよう、となった時に中島伸一さんから細川さんの名前が挙がり、細川昭八さんなどの協力を得て実現されたとのことです。建てる場所は、最初から現在の位置に決まったのではなく、上諏訪駅西口や間欠泉の近くなど様々な経緯を経て今の位置に決まったそうです。

第 2000 回記念例会は 1997 年 9 月 19 日に行われていました。諏訪湖畔での除幕式と布半さんでの記念例会を行い、記念例会では「空へ」の像の諏訪市への贈呈と、細川宗英芸術についてと題して信州大学の仁科惇(あつし)教授による記念講演が行われています。

記念講演によれば、細川宗英さんは荻原禄山と同様に「永遠の生命」をテーマとして作品を遺しましたが、欧米には顔を向けずに徹底的に日本に根ざして生きようとしました。何千年も生きた人のささやきを聞きながら、日本人の魂、生命の源泉を模索し続けました。

人間存在の究極の整理を追ったのが細川宗英さんでありました。日本近代彫刻は禄山に始まり、細川作品により完結させたと言えるでしょう。と講演録にありました。

こんなエピソードを思いながら、改めて「空へ」の像の前に立ちますと、これまでよりも身近に感じられ、題字の横には新村さんの署名があることに気がつきました。

今日の例会が 2940 回で、次年度は 2958 回から始まります。次年度の例会の回数によりませんが来年 2019 年の 6 月～7 月あたりで 3000 回例会を迎えると思います。

◆幹事報告・北川和彦幹事＝①岡谷エコロータリークラブの小林様、小野様、ようこそお出でいただきました。後で IM の案内をさせていただきます。本日は瀬在昭男会員の卓話です。よろしくお願ひします。②東京海上日動(株)の野口洋介さんは、昨日まで異議の申立がありませんでしたので、入会が承認されました。入

会は2月より、職業分類は損害保険。委員会は出席委員会です。③次回は来週金曜日です。本日、例会終了後に第2回の指名委員会が行われます。歴代会長の方々はお集まりください。

◆委員会報告 ゲストビジター＝岡谷エコロータリークラブ小林睦巳 IM実行委員長＝ IMはロータリークラブにとって本年最大のイベント。午前講演会、昼食、午後セミナー。講演会は宮坂勝之先生を招く。宮坂先生は岡谷出身で、聖路加病院では日野原重明院長のもとで勤務した。セミナーは全クラブが参加型。昼食はひなまつりに相応しい郷土会席料理。RC活動を社会一般に認知してもらう為、会員だけでなく配偶者の方も参加してもらいたい。配偶者は無料。また講演会は一般公開する。

◆委員会報告 広報委員長 伴在賢時郎＝週報に記載する為ニコニコボックスの記名はフルネームでの記載をお願いします。

◆委嘱状交付＝玉本広人会員 2600地区会員増強委員
飯田兼光会員 2600地区ローターアクト副委員長

◆新入会員卓話 瀬在昭男会員

卓話のタイトルは「いっしょに、一生懸命に」です。私は昭和40年6月23日生の52歳。この6月23日はカレンダー上では「オリンピックデー」になります。同じ6月23日生まれは古くは織田信長、近年は芦田愛菜ちゃんになります。

出身地は長野県千曲市。小学校3年から始めた柔道では高3の春、県の体重別国体強化選手に選ばれましたが選ばれただけで終わりました。

もともと高校を卒業したら働くつもりでいました。警察も受験しましたが電電公社も受験。電電公社に入社することを決めました。その後2回の出向の他、数度の転勤を経験し今の諏訪に至っています。趣味は少年野球の指導と14年乗っているマイカーの洗車です。好きな言葉は「働くとは、”傍”を楽にするということ。そのために当たり前のことを当たり前に、やるべきことをキチンとやるべし。」ですが、この言葉は47歳の

時にたどり着いた言葉です。

私の苗字の「瀬在」の由来を少し調べてみました。本拠は現千曲市で旧戸倉町の内川と上徳間。由来は戦国時代に戦乱を避けて来住した公家の末裔との言い伝えがあります。残念ながら伴在さんとの関係は分かりませんでした。

少年野球の指導は長野市のチームでコーチとして今年で14年目になります。野球未経験かつ小学校低学年のため、基礎からの技術指導と健全な心身育成が大変ですが『いっしょに、一生懸命に』そんな子供達と野球に取り組み、優秀な戦績を残しつつ、野球による心身育成を行い、彼らが立派に成長していく姿を見ていくことが私の生き甲斐になっています。

最後にNTTから大切なご案内があります。2024年1月から「固定電話」と呼ばれる回線がIP電話回線になります。気をつけていただきたいのは、この機に便乗した悪質な販売行為にご注意いただきたい、ということです。使えなくなることはいっさいございません。是非その点にご注意していただきますようお願いいたします。また、同時にINSネットのデジタル通信モードの終了もあります。NTT東日本は各主要団体様に対しご説明し今後の対応について各団体様の中でご検討いただいている状況です。駆け出しのロータリアンですが、諏訪ロータリーの皆様と『いっしょに、一生懸命に』頑張っていきます。

◆今後の例会日程

2月2日	金	クラブフォーラム 卓話 (国際奉仕委員会)
2月9日	金	合同例会 ローターアクト合同例会・ガバナー補佐訪問
2月16日	金	準法定休日